

市政 トピックス

昭和以前の苫小牧を探しています!

📄 市史編集事務局 ☎ (84)6008

まちの発展と歴史的事実を記録し、後世に伝える新たな市史を作成するために、昔の街並みや日常生活の様子が分かる資料などを探しています

探している資料や情報

- 昔の紙の資料 (古文書、手紙、日記、帳簿、絵はがき、絵図、賞状、会社や商店のチラシやパンフレット、記念誌、戦前の新聞、書籍、雑誌など)
- 昔の街並みや日常生活の写真や映像 (フィルム、ビデオなど)



▲絵はがき



▲商業施設のパンフレット



▲古文書

これらの資料や情報をお持ちの方、
心当たりのある方はぜひご連絡ください!

市史編集事務局
 ☎(84)6008 ☎(37)5656
 ✉sisihensyu@city.tomakomai.hokkaido.jp

民族共生象徴空間オープンまで、あと1年!

📄 政策推進課 ☎ (32)6039

令和2年4月24日、白老町ポロト湖畔に民族共生象徴空間(愛称:ウボポイ)がオープンします

民族共生象徴空間は、北海道の先住民族であるアイヌの歴史や文化を紹介する国立の施設です。主要施設として「国立アイヌ民族博物館」や「国立民族共生公園」などが整備されます。オープンした際には、市民の皆さんもぜひ足を運んでみてください

また、民族共生象徴空間のオープンを広く周知するため、店舗・事業所などの窓口に設置できる卓上POP^{ポップ}を無料で配布しています。設置にご協力いただける場合は、政策推進課までご連絡ください



環境生活課からのお知らせ

📄 ①②環境生活課 ☎ (32)6331
☎ ③ウトナイ湖野生鳥獣保護センター ☎ (58)2231

①カラスの威嚇^{いかく}について

4月~7月ごろはカラスの子育てシーズンで、卵やヒナのいる巣に近づくと威嚇してくることがありますので、ご注意ください

②カラス・クマ・アライグマにご注意

- 野生生物を寄せ付けないために、ごみは決められた日に出してください
- 施設や私有地にカラスの巣があり攻撃される場合は、施設管理者や土地所有者に処理を依頼してください
- 電柱にカラスの巣を見つけたら、停電事故を防ぐため、ほくでん苫小牧支店(☎(32)5321)に連絡してください
- ハイキングや山菜採りでは、ごみなどは必ず持ち帰りましょう。子グマを見つけたら危険なので近づかないでください
- アライグマは外来生物法により駆除の対象となっています。見掛けたり、被害に遭った場合はご連絡ください

③見掛けてもヒナを拾わないで

野鳥のヒナを見掛けても親鳥が近くにいるので、近づかずにその場を離れて静かに見守ってください

